

成果報告書（都道府県用）

文化部活動の地域移行に向けた実証事業

自治体名・担当部署	福岡県・福岡県教育庁教育振興部義務教育課
所在地	福岡県福岡市
本事業に関する都道府県としての取組・考え方	生徒にとって望ましい「地域クラブ活動」を構築する。まずは、令和7年度までに、休日の学校部活動について段階的に地域移行していくことを基本とする。
本事業に関する地域の背景・実情	県内の約8割の中学校では、学校部活動（文化部活動）として主に吹奏楽部や美術部が活動を行っている。地域による差はあるものの、全体として人数の減少や、専門的な指導者の不足、活動場所や費用などの点から、既存の仕組みでは、充実した活動を継続することが困難となっている状況がある。また、文化部活動の地域移行のイメージが分かりにくいという課題がある。
運営主体	福岡県教育庁教育振興部義務教育課 福岡県人づくり・県民生活部文化振興課
団体・組織等の連携	福岡県（教育庁教育振興部義務教育課及び人づくり・県民生活部文化振興課） ↓業務委託 中間市（中間市地域部活動推進協議会） <ul style="list-style-type: none"> ・福岡県…福岡県部活動改革協議会の開催 部活動の地域移行に関する担当者会の開催 啓発リーフレットの作成 人材バンクの設置準備 ・中間市…中間市地域部活動推進協議会による全体計画・連絡調整・会計 「なかまジュニア吹奏楽クラブ」の立ち上げ 市内4中学校の吹奏楽部の合同部活動の地域移行実施
スケジュール（年間）	4月…地域移行担当者会（以降6月、10月、3月） 6月…部活動指導員研修会（以降11月） 9月…福岡県部活動改革協議会（以降2月） 10月…福岡県部活動改革セミナー、福岡県部活動の地域移行に係る情報交換会
持続的に活動することを前提とした取組状況	・少子化による部員減少による弊害への対応や学校の働き方改革に資する合同部活動の実践研究の実施。 ・持続可能な地域クラブ活動と指導体制を構築する実証事業の実施。 ・教育委員会と文化振興課の連携による、文化部活動に特化したワーキンググループの立ち上げ（福岡県中学校文化連盟や福岡県高等学校文化連盟、福岡県文化連盟、福岡県吹奏楽連盟等との連携体制の構築）の検討。
ヒアリング、アンケート等実施 ※集計結果等があれば別紙で提出ください	・令和6年度「地域クラブ活動への移行に向けた実証事業」意向調査（令和5年12月現在） <ul style="list-style-type: none"> →文化部活動について7市町が意向あり ・地域移行に係る進捗状況調査（令和6年1月現在の県内58市町村の状況） →協議会の設置済（29/58：50%）説明会の開催済（20/58：34%） 兼職兼業の明確化（23/58：40%）意識調査の実施済（32/58：55%） 運営団体の確保済（3/58：5%）

○本年度の取組み状況の概要

都道府県が直接実施した取組項目、取組内容（「※」ア、イ、ウ、カは都道府県の必須取組項目）

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備「※」

・部活動の地域移行の担当者会（年4回開催）

・委託先である中間市地域部活動推進協議会との連絡調整、進捗状況確認

・部活動改革協議会に紐づく、文化部活動に特化したワーキンググループの立ち上げの検討

・文化部活動の地域移行に特化したリーフレットの作成

イ：指導者の質の保障・量の確保「※」

・文化振興課が主となり、文化部活動に係る人材バンクの設置を検討

・指導者人材の発掘や確保に係る実態把握の必要性の見出し

・福岡県文化連盟、福岡県吹奏楽連盟等との連携による人材発掘に係る周知についての検討

ウ：関係団体・分野との連携強化「※」

・部活動改革協議会に紐づく、文化部活動に特化したワーキンググループの立ち上げの検討

・福岡県文化連盟、福岡県吹奏楽連盟等との連携による指導者・講師派遣及び人材発掘に係る周知についての検討

カ：参加費用負担の支援等「※」

・関連調査を元にした、参加費用負担に係る県内市町村の実態の把握

・部活動改革セミナー分科会における先進地域の事例報告

・参加者同士の密な情報交換の機会の設定

○本事業による成果

・地域移行担当者会において、教育庁関係課、県関係部局、各教育事務所指導室及び社会教室等が進捗状況や情報共有を行うことにより、各地域の好事例を参考しながら、取組を加速させることができた。

・部活動改革セミナーで文化部活動の取組についても発表を行ったり、リーフレットを作成・周知することで、文化部活動の地域移行のイメージについて共有・周知し、機運を高めることができた。

・文化振興課との連携を行うことで、関係団体との連絡調整を図ることができ、人材バンクについての検討を進めることができた。

○取組上の工夫

・福岡県部活動改革セミナーでは、各自治体のニーズに応じたセミナーとなるよう、「行政」「総合型」「近隣自治体」等のテーマを設定し、分科会形式で密な情報提供及び情報交換を行った。

・文化部活動の地域移行に特化したリーフレットの作成では、実証事業の取組における、各関係団体及び関係者が具体的にどのような役割を担っているのかが分かりやすいよう、項目を設定した。

・運動部の地域移行に向けた実証事業を担当する体育スポーツ健康課と連携し、運動部活動と文化部活動が同じ歩調で取組を進められるようにした。

○地域移行を実施する上で策定・使用したルール等

特記事項なし

○令和6年度以降の学校部活動の地域移行に関する方針・計画

- ・学校部活動の適正な運営に向けた検討を行うとともに、市町村における部活動改革が円滑に進むよう、市町村への支援策や令和8年度以降の方向性等について検討を行う。
- ・これまで県として一斉に行ってたセミナーについて、地域によって地域移行の進捗状況も異なってきたことから、各地域の実態に応じたセミナーの開催を行う。
- ・文化部活動の地域移行に特化したワーキンググループを立ち上げ、関係機関との連携や、取組の充実化を図る。

【活動の様子（写真添付）】



【福岡県部活動改革協議会の様子】



【セミナーでの分科会の様子】



【地域移行担当者会（オンライン開催）の様子】